



## 2021(R3)年度 災害時ひなん支援希望調査にご協力ありがとうございました

この資料は 一つには防災訓練時と災害発生時の安否確認のために、一つにはひなん支援希望者の日頃の見守りと災害時の救出のために使えるよう備えていきます。

ひなん支援希望者のサポーターさんも決まりました。いざという時にはご近所の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 災害時ひなん支援希望調査結果のまとめ

	世帯数	提出数	今年度支援希望者			昨年度支援希望者		
			世帯数	希望者数	サポーター数	世帯数	希望者数	サポーター数
北区	142	101	22	28	23	19	25	24
中央区	199	166	28	32	23	22	28	21
南区	203	168	22	28	21	21	27	27
合計	544	435	72	88	67	62	80	72

- ★ ハチマキはほとんどの方が持っていました（持っていない4人の方には配布済み）
- ★ 年度途中でも いざという時に支援が欲しいと思われた方 希望者に入ることができます。防災員 又は 民生委員さんにおっしゃって下さい。

## 防災メールに新たに52名の新規登録がありました

5月に「防災メール利用の手引き」のパンフを全戸配布するとともに、昨年同様、今年も全戸に防災メール登録のお願いを配布させていただきました。その結果、多くの方々にご登録いただき、登録世帯数は全体の47%ほどになりました。災害時だけでなく、平常時もさまざまな防災情報をお送りいたします。ここ数年の具体的な数字は、以下のとおりです。

	2019年4月	2020年4月	2021年4月
登録件数 (前年差)	227	315(+97)	388(+73)
登録者数 (前年差)	185	281(+96)	333(+52)
(全人口比%)	(14.4%)	(21.9%)	(26.0%)
登録世帯数 (全世帯比%)	158 (28.9%)	226(+68) (40.4%)	261(+35) (46.6%)

## いばらき防災大学 受講者を募集します

いばらき防災大学が、今年は水戸で3日間の日程(8/28、9/12、9/25)で開かれます。受講料は無料です。修了者には防災士試験の受験資格が得られます。受講ご希望の方は、自主防災組織役員までご連絡ください。申し込み締め切りは8月13日です。

# 特集：防災井戸への質問にお答えします

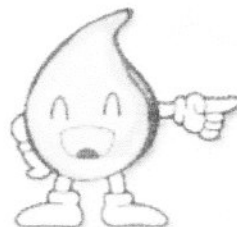
防災井戸に関しては、自主防災組織（自主防）で東日本大震災の経験を踏まえて、何に一番困ったかということ考えた時に、断水時の水の確保をどうするかが最も大きな問題であったとの結論にいたりました。本来であれば自治会総会や自主防総会だけでなく、住民意見交換会なども開いて皆さんのご意見を伺いながら進めていきたいところですが、コロナ禍が私たちの前に立ちはだかり、集まること自体が難しい状況が続いております。

そこで、今回は、2020年度の総会資料に対して住民の皆様から寄せられた防災井戸に対するご意見全4件について、自主防としての考えを述べさせていただきます。この特集が、防災井戸についての活発な意見交換の契機になれば幸いです。

## （ご意見1）防災井戸新設は自治会でやる事ではない。自治体の仕事。

（回答）「防災井戸は自治体の仕事」というのは全くそのとおりだと思います。近隣の土浦市では市が整備しています。しかし、現在のつくば市の防災井戸新設への対応は、各自主防災組織に補助金（上限50万円）を交付して、各区会が行う方針となっています。災害が発生して水が得られないときに困るのは結局私たちなのですから、自治会としてやれることは進めていくべきだと考えています。

自主防として、今後つくば市に対して、防災井戸の整備を市として進めることや、雨水貯水槽設置補助などの要望書も提出する考えですが、同時に、防災井戸の新設の具体化に向けても、住民の皆さまのご理解を得ながら、取り組んでいきたいと考えています。



生命を維持するためには  
1人1日3リットル  
必要だよ！

1ℓ 1ℓ 1ℓ

## （ご意見2）中央公園に災害用井戸とありますが、昨年もその話が上がり、反対多数で流れていると思ったのですが？毎年の維持管理等を考え、井戸の件は反対です。

（回答）2020/2/8の自治会役員会での議論のことをお話されているのだと思いますが、その時反対多数で流れてはいません。その際に議論となったのは井戸を掘るのに賛成か反対かではなく、①案：井戸を掘る議案を総会に提出してもいいか、②案：説明不足なので説明会やアンケートを行うのかの二択で採決が行われ、①案が20対19の僅差で承認されました。その時の記事を桜タイムス305号から一部再掲します。

『以上のような議論ののち、下記二択で挙手採決を行なった。

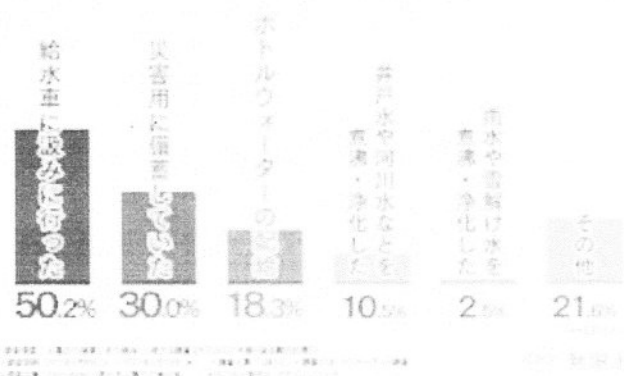
(A) 説明された内容で役員会では了解し総会に提出する。

(B) 説明不足なので説明会やアンケートを取るべきである。

【結果】(A)20名(自治会当日参加人数39名)、本件を総会に上げることとなった。なお、本件の住民への周知は自主防災組織で考え、井戸の設置については総会で決定する。』

承認はされましたが、僅差であったこと、翌年度の自治会予算案に50万円もの掘削費(つくば市からの防災井戸整備への補助金50万円を加えると100万円)を計上することとセットになっていたこと、この時の議決の有効性について当時の自治会役員からクレームがついたことなどから、もっとしっかりと十分な説明の上で決めていく必要があると反省し、自主防として自治会総会に提案することをとりやめ、昨年度と今年度にわたり防災井戸の必要性を住民の皆さまにもっと知ってもらう活動をすることにしました。

6 | 被災時はどのようにして飲み水の確保をしましたか？(複数回答可)



井戸新設費用については、掘削業者の見積もりが100万円ほどだったことから、当初は自治会から50万円の負担をお願いしたいと考えていましたが、現時点では掘る深さを浅くする(50m)ことで掘削費用を70万円ほどに抑えることも可能と考えています。

毎年の維持管理費についてですが、汲み上げポンプの電気代(年額6,000円)や水質検査代(年額8,250円)は提案当初から考慮していました。電気代は月1、2回のポンプ汲み上げに要する費用です。提案当初に計上していなかったのは、井戸そのものの耐用年数などを考慮した改修費です。これに関しては、国税庁が決められている減価償却計算のための耐用年数は掘り井戸の場合10年だそうです。減価償却年数は実際の耐用年数よりも短いのが普通です。井戸工事の程度にもよりますが、ものによっては半永久的に持つようすし、しっかりとした井戸掘削工事を行うことで、20年は持つものと想定しております。通常は、定期的なメンテ(必要に応じて改修工事)で維持できているようです。

防災井戸の新設以後は、20年ごとに、つくば市の補助金50万円を使って、井戸本体の補修や汲み上げポンプの更新を行う予定です。

井戸の新設費用や毎年の維持管理費などについての自主防としての考え方は以上述べたとおりですが、お金の負担をどうするかについては、今後、住民の皆さまといろいろと知恵を出し合って、解決していけたらと考えています。

### (ご意見3) 中央公園の井戸整備について反対する

(回答) なぜ反対されるのか、その理由をお聞かせください。住民の皆様がどのようなお考えをお持ちなのかをお聞きするアンケートを今年度中に実施したいと考えております。災害が起きたときの飲用水や生活水の確保についてのお考えやご意見もぜひお聞かせいただくと助かります。

自主防としてなぜ井戸整備が必要と考えているのかと言いますと、大きな災害が起きた時のことを想定しています。災害発生当初数日間から一週間ほどの間、市などから給水車が来てもらえない時に、住民の飲用水や生活水をどう確保するのか、住民できちんと話し合い、助けあう方策を検討しておく必要があると考えています。自前の井戸整備はその重要な一環と考えています。

### (ご意見4) 「中央公園に防災井戸を整備することに関して、住民合意をはかる」とあるが、具体的にどのような方法を予定しているか？

(回答) 今回、このような形で、特集を組ませていただいたのも、ぜひ住民の皆さまに、なぜ自主防災組織が防災井戸の整備を重視しているのかを少しでも理解していただきたいと考えたからです。これまでの井戸の必要性についての説明は、確かに不十分だったと考えております。ですから、今年一年はこの点についてしっかりと住民の皆さまにご理解いただこうと、この防災だよりも書かせていただいています。また、最近の「防災だより」で、①防災井戸の必要性 (No. 40)、そして、②防災井戸の能力 (No. 41) については、既にお知らせしております (過去の「防災だより」は、創刊号からすべて自主防災組織のホームページ <http://sakurant.org/> でご覧いただけます)。

今年度中に発行予定の「防災だより」で、あと2回、④つくば市からの補助金について、そして、⑤飲用水の確保についてお知らせする予定です。また、つくば市や土浦市内の防災井戸の設置・管理状況や維持経費などについて、お話を聞く機会を設けたいとも考えています。



自主防 HP へ

この特集での自主防の回答内容に、いろいろなご意見をお持ちの方がいらっしゃると思いますので、ご意見・ご感想を、ご近所の自主防役員に直接お声かけいただくか、あるいは、電話やメモ、またはメール ([sntbosai-honbu@sakurant.org](mailto:sntbosai-honbu@sakurant.org)) でお寄せください。

自主防災組織ホームページ <http://sakurant.org/>

桜ニュータウンの防災員として、あなたを必要としています！

※防災員としてご協力をお願いします。協力いただける方は、下記宛にお名前と班名、メールアドレス (あれば) をご連絡いただきますようお願いいたします。お待ちしております。(連絡先) 副防災長 但野恭一 (中央4班) 副防災長 並木宏之 (南8班) または 自主防災組織本部 [sntbosai-honbu@sakurant.org](mailto:sntbosai-honbu@sakurant.org)

桜